

若者による地域活性化のためのメディア創出事業

取り組みに至る背景・事業の目的

地域の若者が、次のような想いを抱き、自分達にできることは何かを考え、同じ想いを持つ若者が集まり、想いを形にするため行動を起こした。

- 若者に、自分たちが住むまちについて興味を持ってもらいたい。
- 若者が、地域の人々へ情報を伝達できる環境や媒体をつくる。
- 若者が、地域の情報を取得でき、身近かな行事に参加できるようにする。
- 合併し広くなった上田市の住民が、互いのことを知り合うきっかけづくりにしたい。

事業内容

- 上田市をテーマとした若者向けのフリーペーパー「うえだNavi」を創刊し、7月号以降全10刊を発行した。
(延べ55,000部発行)
- イベント情報、地域活動、音楽、食べ物、ファッションなど、上田に特化した幅広い情報を掲載し、10月号からは、上田で活躍する人を紹介、応援する特集「城宝命人」を開始するなど、紙面作りを工夫した。
- グループのメンバーが中心となって、紙面の企画、取材、執筆を行うとともに、イベント会場でフリーペーパーを配布したり、設置協力店の開拓を行ったりした。



事業効果

- うえだNaviの設置箇所は、上田市内の公共施設、商店、コンビニエンスストアなどを中心に、203軒を開拓した。
- 発行部数は、当初の計画を大幅に増加させ、継続して月5,000部発行した。特に、イトーヨーカドー上田店では毎月約1,000部が利用者に活用いただいている。
- 他の団体のフリーペーパーと連動した記事を掲載したり、UEDA ミュージックフェスティバルやうえだパフェコンテスト、地域の祭り等のイベントの企画に参加するなど、活動が広がっている。

工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

- うえだNaviの紙面と連動した形のメールマガジンの配信や企画を進めたい。
- メールマガジンは、新しいシステムを構築して、リアルタイムな情報や紙面の都合上載せることのできなかった情報を利用者にスムーズに届けるようにしたい。
また、読者を飽きさせない紙面作りを考えていきたい。

【選定のポイント】

地域の若者が上田に特化した情報誌を自ら創刊、紙面作りを工夫し同世代の交流を活性化した点でモデル性が高い。

団体名	UFM Group (上田市)	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	事務局 竹内 充	事業費	1,300,000円
電話	0268-38-7771 (事務局)	支援金額	1,300,000円
電子メール	info@ufm-g.com		